

しゃかいふくしきょうぎかい

139号

社会福祉協議会だより

遊び・レクリエーションが
つなぐもの

福祉レクリエーションボランティア講座

特

集

福祉レクリエーション



発行：社会福祉法人 小郡市社会福祉協議会 共同募金会小郡市支会

小郡市二森1167-1 総合保健福祉センター あすてらす 内

TEL 0942-73-1120 FAX 0942-72-5694

ホームページ <http://shakyo.ogori.org>

2012

1

年頭のご挨拶



小郡市社会福祉協議会
福岡県共同募金会小郡市支会
会長 石田 久治

新年、明けましておめでとうございます。
輝かしい新春を迎え、皆様のご健勝とご多幸を心からお慶び申し上げます。

また、平素より皆様には、社会福祉協議会の地域福祉活動に対するご理解とご協力はもとより共同募金につきましても格別のご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、日本経済の展望は、世界諸国の自然災害と紛争や経済危機により予断を許さない状況が続いており、少子・高齢化社会を支える雇用も低い水準のままとなっております。

このように不安定な社会が続く中、住み慣れた地域社会のなかで誰もが安心して生きがいを持って生活できる社会づくりは、大変重要な課題です。私ども社会福祉協議会といたしましても、市民生活を支えるセーフティネットの一翼を担うべく、高齢者の見守りと「ふれあいネットワーク」活動やその他の支援活動の輪を広げるとともに、地域社会と一体となって、誰もが安心して暮らせる「福祉のまちづくり」の実現に努めてまいりますので、今後とも皆様のご支援とご協力の程よろしく願います。

終わりに、本年が皆様にとって幸多き年でありますことをご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



小郡市長
平安 正知

新年明けましておめでとうございます。

平成24年の輝かしい新春を迎え、皆様方のご健勝とご多幸を心よりお慶び申し上げます。

また、平素より、市政に対する温かいご理解とご協力を賜っておりますことに、厚くお礼申し上げます。

昨年の3月11日に国内観測史上最大のマグニチュード9.0という巨大地震によって発生した津波は、東北地方を中心に死者・行方不明者が2万人近くにのぼる甚大な被害を発生させました。「がんばろう日本」を合言葉に、小郡市におきましても募金活動をはじめ、様々な復興支援活動が行われまして、「絆」の大切さを再認識した一年となりました。この場をお借りしまして改めてお礼申し上げます。

さて、近年の不安定な社会経済、少子・高齢化の急速な進展など社会情勢が厳しさを増す中、地域社会の福祉増進に関わる活動は今後ますます重要となってまいります。

このような中、社会福祉協議会におかれましては、地域に密着した「ふれあいネットワーク活動」をはじめとした様々な福祉事業に取り組んでおられますこと心より敬意と感謝の意を表する次第でございます。

小郡市は今年で市制施行40年を迎えます。一人ひとりが輝き、笑顔溢れるまちを築くため、市民の皆様と一緒に取り組んでいきたいと思っておりますので、今後とも皆様のご協力・ご支援をよろしくお願いいたします。

終りに本年が皆様にとりまして、素晴らしい年となりますことを心よりお祈り申し上げ、年頭のご挨拶といたします。



ウェルファ通信



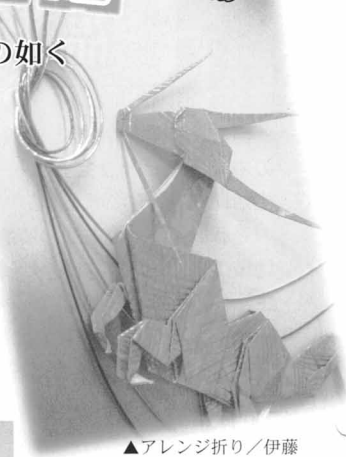
おりがみ

天昇る龍の如く

折り紙は「ORIGAMI」としてそのまま世界共通語として使われ、世界各国で親しまれています。

折り紙の始まりは明らかではありませんが、日本では7世紀はじめに中国から紙の製法が伝えられ、その後美しく丈夫な「和紙」が誕生しました。写経や記録が重要な用途でしたが、平安時代には美しい紙を折り包み飾るようになりました。貴族だけのものだった高級な「和紙」は、江戸時代になると製法技術が進み一般庶民も使えるようになりました。この頃から熨斗(のし)など「儀礼折り紙」から鶴、兎、舟など物の形を折る「遊戯折り紙」が誕生し、世界最古の折り紙の本「秘傳千羽鶴折形」が出版され「折り紙作家」が生まれました。

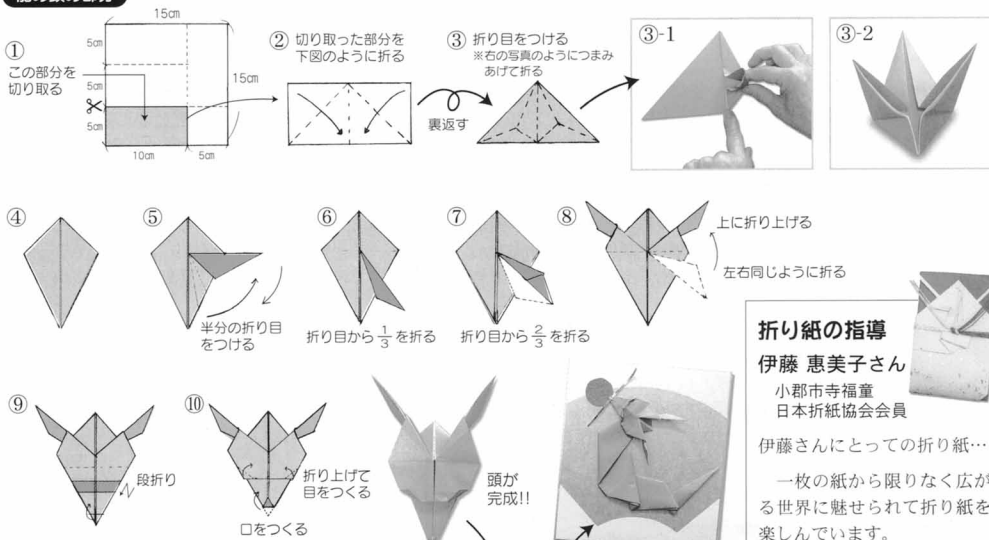
現在では、趣味、教育、リハビリステーションと幅広く世界各国で活用され親しまれています。



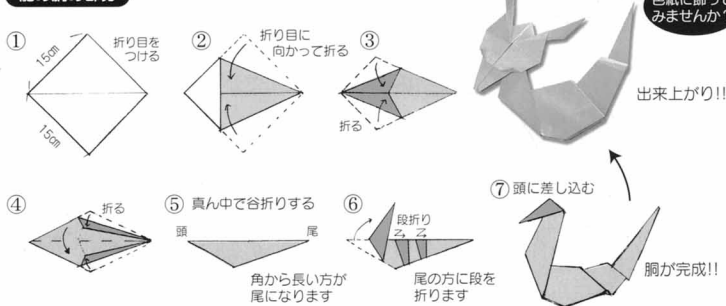
▲アレンジ折り／伊藤

今年の干支「龍」を折ってみましょう 15cmの折り紙2枚を使用します

龍の頭の部分



龍の胴の部分



折り紙の指導

伊藤 恵美子さん
小郡市寺福童
日本折紙協会会員

伊藤さんにとっての折り紙...

一枚の紙から限りなく広がる世界に魅せられて折り紙を楽しんでいます。

忙しい毎日ではありますが、心を込めた折り紙と伝承の水引き工芸を共に普段の生活の中に採り入れ、暮らしに彩りを添えていきたいと思っています。



福祉レクリエーションの役割

自分の経験・特技を「遊び・レクリエーション」の中で活かし、社会参加をしながら生きがいのある生活につなげていく…。

そういった活動を通して高齢者や障害のある方々が地域の人々とのつながりを持ち、張りのある日々の生活へのお手伝いをしていくことが福祉レクリエーションの役割です。

『遊び・レクリエーション』 福祉レクがつなぐもの～

「遊び・レクリエーション」は、高齢の方も障害のある方も健常者も共に楽しむことのできる活動であり、一緒に楽しむことで心のバリアを取り払われたり、親子一緒にの体験や交流をとおして親と子の絆が強くなったり…と 遊びを楽しむ機会や場が、介護予防・ノーマライゼーション・子育て支援といった福祉の課題にもつながっていくと考えられます。

- ①高齢社会のなかで自立支援に向けて、身体機能や社会性などを維持・向上するために、ひとり一人にあわせた身体活動や創作活動を行なう。
- ②障害のある方が自信を深め、可能性を実感できるように、いろいろなことに挑戦できる環境をつくる。
- ③少子化が進むなかで、母子が孤立しないために、仲間づくりやコミュニケーションづくりに遊びを活かす。

こうした生活のなかに見れてくる福祉の課題に向かって、遊び・レクリエーションを活用することが福祉レクリエーションの大きな役割です。

遊び・レクリエーションを活用し、楽しみはじめると、遊びの良さはどんどんふくらみ、高齢者や障害者の個性や経験・特技が、地域や子どもたちに活かされ、生き甲斐がつけられる。福祉レクリエーションは、こうした仕組みが社会のなかで創られていくことも目指しています。

そうした福祉レクリエーションの広がりを考え、昨年・今年と福祉レクリエーションボランティア講座を開催し、ボランティアの育成を図りました。



「“笑顔・元気いっぱい”のサロン活動とレクリエーション」

NPO法人福岡県レクリエーション協会

専務理事・学習センター長 佐藤 靖典氏



人口の4人に1人が65歳以上、90歳以上の人口は100人に1人、100歳以上は4万7756人（2011・9・13厚生労働省発表）と高齢社会が進む今日、高齢者の皆さんが元気で長生きすることはとても大切な事となってきました。

誰でもが寝たきりや認知症にならず、健康長寿の人生を送りたいという願いを持っておられることでしょう。1986年訪問した福祉国家スウェーデンでは、すでに「人生100年最後は一週間」という目標を掲げて健康長寿の国づくりを進めています。

高齢化に伴い体や脳の機能が衰えてくることは避けることが出来ません。出来ていたことが次第に出来なくなるのが老化です。

そこで、「老化と上手に付き合い、笑顔いっぱい・元気いっぱい」の健康長寿人生づくり」に地域で活躍してあるのがサロンボランティアの皆さんです。

その重要なプログラムにレクリエーションがあります。みんなで転倒予防や筋力アップの体操、脳を刺激するあそびやゲーム、そしてなによりも笑顔あふれる交流が参加者の皆さんに喜ばれています。

サロンレクリエーションのキーワードは「楽しい・笑顔・体が少し不自由になっても出来る・みんなと一緒に」です。どのサロンも高齢者の元気な声と笑い声が絶えません。

スウェーデンで75歳以上千人ずつ、二つのグループに分け3年間追跡調査した結果では、1週間に1回以上お友達や家族と交流、地域活動に参加している人の認知症発症率は、そうでない人の8分の1という結果が出ています。

さあ皆さんもお気軽に近くのサロンに出かけ、健康長寿の人生始めませんか。

お家でしてみませんか？簡単な指運動をご紹介します。

～手遊びを始める前の準備運動～

茶つぼ

- 左右の手を、決められた手順で、歌に合わせて動かすことを楽しみます。
- 慣れるに従って、リズムを速くしていく時の緊張感(ドキドキ感)や、速いリズムで成功した時の達成感、思わず失敗してしまったときの笑顔が醍醐味です。

グーパー

- 左右の手でグーとパーをつくり、テンポ良く入れ替える動作を楽しみます。
- 最初はゆっくり、徐々にテンポを速くして失敗した時に、自然に込みあがる笑顔や笑いが醍醐味です。



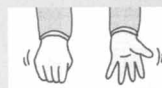
- ①左手を軽く握って「茶つぼ」をつくり、右の手のひら（「ふた」）をかぶせます。
- ②左手の「茶つぼ」の底を右手の「ふた」で押さえます。
- ③右手を軽く握って「茶つぼ」をつくり、左手の手のひら（「ふた」）をかぶせます。
- ④右手の「茶つぼ」の底を左手の「ふた」で押さえます。



- ①右手をグー、左手の手のひらを上に向けてパーをつくります。
※グーを「団子」、パーを「お皿」に見立てると行きやすくなります。



- ②拍手を1回します。



- ③左手を「団子」、右手を「お皿」にして前に出します。

※①～③の動作を、手を入れ替えながら繰り返します。

福祉レクリエーションボランティア講座を開催しました。

平成23年度福祉レクリエーションボランティア講座を10回（9/20～11/22）にわたり開催しました。NPO法人福岡県レクリエーション協会の佐藤先生をはじめ5名の先生方に多彩なレクリエーションの指導をして頂きました。

54名の参加があり、肩苦しい研修ではなく、懐かしい曲に合わせてリズム体操からバルーンアート・きれいな色彩のパステルアートなど楽しく学習することができました。この講座で、学ばれたことを各地区のふれあいネットワーク活動のサロン活動に活かして行ってほしいと思っています。



みんなと
いっしょに!



原田先生！毛糸で
手品、上手く抜ける
ことができるかな？



牟田先生の指導で
「見上げてごらん」の
曲にあわせて♪*



楽しい



秋満載の演出でした。

特集：福祉レクリエーション

第6回目



トランプゲーム
真剣に学習・・・

第5回目



指導する立場になって、
ステージに登場！

第7回目



各グループで、
曲に合わせた創作レクを
考えました



第8回目

バステルアートに
バルーンアート



指で丸々しながら
絵を描きました

第9回目



すてきなリース
できました。

10回コース盛会の中に終了しました。



第2回

聞こえのサポーター養成講座

高齢者の増加に伴い、聞こえに不自由を感じている方も増えています。また、若い世代でも長時間音楽を聴くなど、耳を酷使したことが原因での難聴も少なくありません。

最近ではテレビにも字幕があり、銀行や病院の呼び出しの番号表示など、聞こえなくてもわかりやすい配慮は増えてきています。しかし、地域や職場など日常生活の場での配慮はまだまだ不足しています。

身近に聞こえにくい人がいる人も、そうでない人も、誰もがその人らしく生き生きと暮らせる社会づくりのため、聞こえのこと、話し方の工夫、わかりやすい筆談の仕方など、役立つ方法を学んでみませんか？

- 内 容 ボランティアや聴覚障害について、筆談でコミュニケーション、他
- 日 時 平成24年1月10日～3月13日 毎週火曜日10～12時(全10回)
- 場 所 小郡市総合保健福祉センター「あすてらす」2階 各種教室 他
- 教材費 500円 ●定 員 20名 ●主 催 小郡要約筆記の会「たなばた」
- 申込・問合せ 小郡市ボランティア情報センター TEL/FAX0942-73-1131

ふくおか“きずな”フェスティバル

— みんなで育てよう、地域のきずな。 —

ふくおか“きずな”フェスティバルとは…「ふくおかボランティアのつどい」と「子どもすすくフェスタ」を統合し充実させたもので、すべての人が参加でき、楽しみ、ボランティアについて学んでいただけるフェスティバルです。

- ・講演 「想定を超える災害にどう備えるか
～今求められる地域の防災力、個人の防災力～」 講師：片田敏孝氏
- ・親子で楽しめるイベント (おもちゃ修理、アロマでハンドトリートメント など)
- ・ステージイベント ・ボランティア活動別分科会 ・食パザー
- ・障害児者自立支援施設 授産品フェア

平成24年

2月19日(日) 9時40分～15時30分

クローバープラザ JR春日駅すぐそば

入場無料

詳細については

小郡市ボランティア情報センター TEL0942-73-1131

までお問い合わせください。



居宅介護からちよつとアドバイス

携帯電話の普及により携帯電話から119番通報を行うことができます。携帯電話からの119番通報について三井消防署に聞いてみました。



【119通報要領】

《救急の場合》	《火災の場合》
(消防) 119番消防です。火事ですか？救急ですか？	
(通報者) 救急です	(通報者) 火事です
(消防) どうしましたか？	(消防) 何が燃えていますか？
(通報者) ○○が突然倒れました ○○がケガをしました	(通報者) ○○が燃えています ○○から火が出ています
(消防) /場所(住所)はどこですか？ (目標となるもの(建物)はありますか？)	
(通報者) ○○市(町)××、△△番地です *マンションやアパートの場合は●●棟××室	
(消防) あなたのお名前と電話番号(携帯番号)を教えてください。	
(通報者) 私の名前は○○です。電話番号は◎◎-○○○○です。 又は、携帯番号は○○○-○○○○-○○○○です。	
はい、分かりました。サイレンの音が近づいたら合図して案内して下さい。	
*状況により上記以外のことを尋ねる場合があります。	

固定電話からの通報は、通報場所が特定しやすいので、可能な場合は近くの住宅・事業所または公衆電話等を借りられると通報場所が分かりやすいとの事です。携帯電話からの通報は以下のように注意されて下さい。

●局番なしの119番に電話をかける。

久留米市東櫛原町にある消防本部の通信指令室につながります。

●係員が応答したら、通報の種類(火事、救急、救助など)を伝え、係員がお聴きする内容について分かる範囲で答えてください。

●通報場所の住所を正確に伝える。

通りがかりなどの理由で住所などが分からない場合は、最寄りの目標物ができるだけ詳しく、通報地点からの方向、右左ではなく、東西南北で伝えてください。

【目標物の例/付近の交差点や通りの名前、電柱に書かれた地番、店舗の名称】

平成20年7月1日より携帯電話での119番通報はGPS機能付き携帯電話の場合、位置情報をより正確に表示できるシステムに変わりました。GPS機能が無い携帯電話については、不確定な位置表示しかできません。

●電波の状況や受信アンテナの設置場所により、管轄する消防本部につながらない場合

があるので、市町村からつきりと伝える。(他の消防本部につながった場合は、管轄する消防署につき直します。)

●通報後、しばらくの間は電源を切らずに、現場の近くの安全な場所で待機しておく。

電話番号をお聞きますのでいつでも言うようにしておいてください。

また、折り返しの電話がある場合があります。

電波がつながりやすいところで待機することが大事です。

赤い羽根

共同募金運動

ご協力

ありがとうございました

昨年10月1日から12月末までの赤い羽根共同募金運動にご協力いただきましてありがとうございました。

皆さまの温かいお気持ちは、24年度の地域福祉活動に活用されます。



共同募金実績

(平成23年12月12日現在の報告)

戸別募金	6,568,450円
法人・個人募金	1,425,300円
街頭募金	66,303円
学校募金	21,549円
設置箱募金	99,851円
資材募金 (バッジ・タイピン 図書、クオカード等)	1,104,100円
預金利子	368円
合計	9,285,921円

おまかせ

未使用・使用途中の テレホンカード

当会では、皆様からいただいたお申し込みの未使用・使用途中のテレホンカード(香典返し寄附・一般寄附)を事業財源として、また、物品寄附を活用させていただきます。

そのような中で、ご自宅で作らなくなった、未使用・使用途中のテレホンカード寄附のご協力をお願いします。

未使用の磁気テレホンカードは、毎月の電話料金のうちダイヤル通話料金の支払いに充てることが出来ます。

また、使用中のテレホンカードは、テレホンカード交換センターにて、残り度数分の磁気テレホンカードと交換ができます。

寄附いただきましたテレホンカードは、当会の電話使用料に充てさせていただきます。

よろしくお願い申し上げます。

福祉の職場 合同就職面談会

福祉の就職総合フェア2011

福祉の仕事希望される方、福祉に関心のある方などを対象に「福祉の職場合同就職面談会」を開催します。

求人情報がある福祉施設などが参加し、個別に面談を行います。また、福祉に関する資格や就職相談等を行います。

■日時

2月3日(金) 午前10時30分～午後3時まで

■場所

※受付時間 午前10時～午後2時30分まで

■場

クローバープラザ(JR春日駅前)
春日市原町3-1-7

※公共交通機関をご利用ください

■対象者

社会福祉施設等への就職希望者及び

平成24年3月末卒業予定の学生

(高校生不可)

※託児あり(要、事前申し込みのこと)

■問合せ

福岡県社会福祉協議会

人材・情報課

TEL 092-584-3310



あなたの悩みを心配ごと相談へ

相談事業は、心配ごと・困ったこと等、住民の生活に関わる様々な問題を気軽に相談できる窓口です。



- ◆場所 小郡市総合保健福祉センター 「あすてらす」1F相談室
- ◆日時 毎週木曜日 午後1時～4時
- ◆体制 心配ごと相談（第1、3、5木曜日）は、相談員2名で対応します。
弁護士相談（第2、4木曜日）は、弁護士1名と相談員2名が同席し対応します。
なお、相談日が祝日の場合は翌日に行います、詳細は社協窓口でお尋ねください。
- ◆相談日程

～ 1月～

12日	弁護士相談 【予約日:1/5(木) 午前9時～電話にて受付】
19日	心配ごと相談 予約不要
26日	弁護士相談 【予約日:1/19(木) 午前9時～電話にて受付】

～ 2月～

2日	心配ごと相談 予約不要
9日	弁護士相談 【予約日:2/2(木) 午前9時～電話にて受付】
16日	心配ごと相談 予約不要
23日	弁護士相談 【予約日:2/16(木) 午前9時～電話にて受付】

- ◆お願い 弁護士相談は、電話【73-1120】予約制（先着6名まで）です。
来所による受付は行っておりません。
また、希望者が多く相談をお受けすることができない場合があります。



社会福祉へご寄附 ありがとうございます

次の方々から、温かいご寄附をいただきました。
この寄附金は、市内の福祉向上のために大切に使用させていただきます。
(平成23年10月21日～12月12日)

●香典返し寄附（順不同）

故人となられました方のご冥福を心からお祈り申し上げます。

- 中央2区 山村 智様（故母福田蕙様）
- 芝に野田区 天本恵美子様（故夫藤太様）
- 西島区 板並 弘子様（故夫龍馬様）
- 下町区 織田 輝子様（故夫力造様）
- 大崎区 舍川ミヨ子様（故夫二三男様）
- 新町区 松永 幹子様（故夫敏之様）
- 上岩田区 井上 朋来様（故妻智子様）
- 開一区 高宮佐智子様（故母柳須恵子様）
- 開二区 白川 武彦様（故妻松野様）

●一般寄附

- 個人ボランティア 手芸部
- 七夕市民チャリティゴルフ大会実行委員会
- 小郡市商工会 女性部
- 宝城南区 匿名
- 上西区 匿名

お香典返しをする代わりに、

「故人の遺志を社会のために活かしたい」というご遺族の皆さまの志により、お香典の一部を寄附していただいております。

ご希望によりお礼状をご用意させていただきます。

東日本大震災 義援金実績

2,778,744円

12月12日現在

社会福祉協議会の窓口にお寄せいただきました義援金は、中央共同募金会へ送金し関係機関で構成される義援金配分委員会にて決定し、被災者に配分されます。

〔領収書の発行〕

必要な方は領収書を発行します。税制上の優遇措置（所得税、法人税）の適用対象となります。

〔団体・個人〕

- 小郡小・中学校
- 合同バザーによる募金活動
- 健康ヨガ教室（12月4日開催）

一日も早い復興を願い引き続き、温かいご支援をお願いいたします。

